

2019年4月16日

関係各位

創包工学研究会
三井化学株式会社

「第4回日中医薬包装技術交流会」開催のお知らせ

時下、ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

さて、2019年度 Interphex Japan 開催期間中に中国医薬包装協会が主要中国医薬包装企業とともに訪日を予定しており、創包工学研究会と三井化学では、これを機に日中間のビジネス拡大を図ることを目的として、第4回日中医薬包装技術交流会を開催する所存です。

医薬関連各企業の皆様をはじめ関係各位の多数のご参加をお待ち申し上げます。

日程、会場、及び講演プログラム等は、下記の通りです。

日程：2019年7月5日（金） 9:00～12:50

場所：三井化学株式会社本社 4階会議室（定員150人）

プログラム：

- 9:00-9:10 : 開会挨拶 創包工学研究会 三浦会長
- 9:10-9:40 : 動き出したSDGsと日本企業の取組み（日本総研[※]）
- 9:40-11:00 : 中国医薬工業の現状及び展望
（中国医薬包装協会 王学恭副会長）
- 11:00-11:10 : 休憩、及び名刺交換
- 11:10-11:40 : バイオマスポリエチレン製 PTP 成形材料（大成化工）
- 11:40-12:10 : 中国医薬工業の自動化およびデジタル化の現状
（中国医薬包装協会 何国強顧問[※]）
- 12:10-12:40 : ブランドプロテクトソリューション（大日本印刷）
- 12:40-12:50 : 閉会挨拶 中国医薬包装協会 蔡弘副会長

[※]変更の可能性あり

- ・なお、会議室に付きましては、終了後の自由交流のために15:00時まで開放いたします。
- ・参加ご希望の方は、下記までご連絡ください。参加費は無料です。
連絡先：創包工学研究会 事務局（TEL03-3291-3219、gsp14754@nifty.com）
以上、宜しくお願い申し上げます。

開催場所ご案内

〒105-7122 東京都港区東新橋 1-5-2 汐留シティセンター
三井化学株式会社本社 4階会議室（定員150人）



中国医薬包装協会について

中国医薬包装協会(China National Pharmaceutical Packaging Association、略称 CNPPA)は、1980年に中国政府の認可を受け設立された NGO 団体である。

現在会員数は、中国主要包装関連企業を中心に450社以上、中国医薬包装業界の発展を目指し、主として下記役割を担っている。

- ① 国内、及び海外との技術交流機会の提供
- ② 規制の検討、及び協会基準の設定
- ③ 協会会員の陳情伝達等、政府企業間の架け橋の役割

中国政府が新たな産業政策の策定、又は産業育成方針の変更前に、同協会から事前に助言を得ており、中国包装業界に対して大きな影響力を有している。

中国医薬包装協会の会員構成について

中国医薬包装協会のホームページ(www.cnppa.org)の「会員単位検索」より省別/分野別の会員名の閲覧が可能。

直轄市4市(北京、上海、天津、重慶)と経済規模が大きい4省(江蘇、浙江、山東、広東)をサンプルとして、抽出し計算した結果は、製薬メーカー8%、包装材料メーカー85%、機械メーカー7%。

日中国薬包装技術交流会の開催目的

同協会は、これまで欧米と積極的に技術交流を推進してきた。医薬先進国である日本との技術交流を長年望んでいたが、数年前までは日本側対応窓口として適切な組織が確認できなかった。

幸いにして、創包工学会と三井化学が窓口になることが決定し、現在に至っている。

日中両国の医薬品包装に関わる事項について、双方の現状、及び今後のトレンドを理解し、互恵関係のビジネス機会を提供する交流会になることを期待している。

日中国薬包装技術交流会への参加メリット

中国市場参入を検討している日系企業にとっては、中国医薬包装企業の経営幹部と人脈を築ける日本での唯一の有用な機会となる。

今後、中国医薬包装協会幹部との交流により下記メリットが得られる。

- ① 中国医薬包装業界の動向の把握
- ② 同協会発行雑誌「医薬&包装」にて製品プロモーション手段としての活用
- ④ 協会が毎年主催している医薬包装展示会での主要テーマの設定依頼
- ⑤ その他

中国医薬包装協会

住所：〒100045 北京市西城区南礼士路丙23号2F

T E L：+86-1062267180、62267215、62262760

F A X：+86-1062267098

Email：cnppa@cnppa.org

以上